


令和元年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院工学系研究科・工学部	
氏 名	高田 毅士	
職 名	教授	
本学在職期間	平成 10 年 4 月～令和 2 年 3 月	
所 属	建築学専攻 建築構造リスク学講座	
専 門 分 野	耐震工学、構造信頼性工学、設計論、リスク評価、技術説明学	
略 歴	<p>昭和 52 年 3 月 名古屋大学工学部建築学科卒業</p> <p>昭和 54 年 3 月 名古屋大学工学部建築学科修士課程修了</p> <p>昭和 54 年 4 月 清水建設株式会社 入社</p> <p>昭和 61 年 8 月 米国コロンビア大学土木工学科客員研究員</p> <p>昭和 63 年 1 月 米国プリンストン大学土木工学科客員研究員</p> <p>昭和 63 年 9 月 清水建設株式会社復帰</p> <p>平成 3 年 5 月 名古屋大学 工学博士</p> <p>平成 10 年 3 月 清水建設株式会社退職</p> <p>平成 10 年 4 月 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 助教授</p> <p>平成 11 年 8 月 米国コロラド大学ボルダー校客員教授</p> <p>平成 13 年 10 月 ドイツ・ワイマール大学客員教授</p> <p>平成 16 年 2 月 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授</p>	
研 究 内 容	<p>Takada, Tsuyoshi and Yamaguchi, Keisuke., “Two-step seismic limit state design procedure based on non-linear LRFD and dynamic response analysis,” <i>Structural Safety</i>, 24, 2002, pp. 397-415.</p> <p>Wang, Min and Takada, Tsuyoshi, “Macro-spatial correlation model of seismic ground motions,” <i>Earthquake Spectra</i>, Vol. 21, No.4, Nov. 2005, pp. 1137-1156.</p>	